

# 平成29年度事業報告

## I. 一般会務

### 1. 協会の構成(平成30年3月31日現在)

顧問	2名
理事	16名
監事	2名
評議員	11名
事務職員	20名(常勤嘱託8名、非常勤嘱託1名含む)

## 2. 会議

### (1) 理事会

#### 1) 平成29年度第1回理事会

議案：第1号 第1回評議員会招集の決定について

議決：原案通り承認可決された。

(平成29年5月29日 書面または電磁的記録による)

#### 2) 平成29年度第2回理事会

開催日時：平成29年6月5日(月曜日) 14時～16時

会場：横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 やまゆり

議案：第1号 平成28年度事業報告及び決算承認の件

第2号 平成29年度収支予算一部変更承認の件

第3号 第58回海外日系人大会の件

議決：原案通り承認可決された。

#### 3) 平成29年度第3回理事会

議案：第1号 業務執行理事選定にかかる承認

議決：原案通り承認可決された。

(平成29年7月5日 書面または電磁的記録による)

#### 4) 平成29年度第4回理事会

議案：第1号 第2回評議員会招集の決定について

議決：原案通り承認可決された。

(平成30年2月3日 書面または電磁的記録による)

## 5) 平成29年度第5回理事会

開催日時：平成30年3月9日(金曜日) 14時～16時

会場：横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 セミナールーム6-7

議案：第1号 平成30年度事業計画及び収支予算(案)承認の件

議決：原案通り承認可決された。

## (2) 評議員会

### 1) 平成29年度第1回評議員会

開催日時：平成29年6月20日(火曜日) 14時～16時

会場：横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 セミナールーム5

議案：第1号 平成28年度事業報告及び決算承認の件

第2号 平成29年度収支予算一部変更承認の件

第3号 理事・評議員の改選・選任の件

議決：原案通り承認可決された。

### 2) 平成29年度第2回評議員会

開催日時：平成30年3月29日(木曜日) 14時～15時半

会場：横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜1階 会議室1

議案：第1号 平成30年度事業計画及び収支予算(案)承認の件

議決：原案通り承認可決された。

## (3) 業務執行理事会

### 1) 平成29年度第1回業務執行理事会

開催日時：平成29年5月10日(水曜日) 14時～16時半

会場：横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 セミナールーム7

議題：第58回海外日系人大会について

### 2) 平成29年度第2回業務執行理事会

開催日時：平成29年8月9日(水曜日) 14時～16時半

会場：横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 セミナールーム5

議題：第58回海外日系人大会について

### 3) 平成29年度第3回業務執行理事会

開催日時：平成29年12月20日(水曜日) 14時～16時半

会 場： 横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 セミナールーム10  
議 題： ①第58回海外日系人大会振り返り  
②第59回海外日系人大会 事前調査団の報告  
③第59回海外日系人大会 テーマ、内容について

4) 平成29年度第4回業務執行理事会

開催日時： 平成30年1月31日(水曜日) 14時～16時半  
会 場： 横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 セミナールーム10  
議 題： 第59回海外日系人大会について

5) 平成29年度第5回業務執行理事会

開催日時： 平成30年3月1日(水曜日) 14時～16時半  
会 場： 横浜市中区新港2-3-1 JICA 横浜4階 セミナールーム9  
議 題： 平成29年度第5回理事会議案及び代表理事・業務執行理事の  
報告について

## II. 事業の実施

### 1. 海外日系人大会開催事業

本事業は、年1回、海外在住の日系人が本邦で一堂に会し、在住国の実情を日本に紹介し、あわせて在住国と日本との間における国際協力、国際交流、国際理解、国際親善を深め、対日理解の促進と強化を図ることを目的としている。

平成29年度においては、「TOKYO 2020 に向け日系パワーを結集！」をテーマに第58回大会を開催し、協会主催歓迎交流会に秋篠宮同妃両殿下に御臨席をいただいたのをはじめ、河野太郎外務大臣主催レセプション、伊達忠一参議院議長主催の昼食会への招待を受けた。国際シンポジウムでは、「TOKYO 2020 に向けて新たな連携を」をテーマにプレゼンテーションを行った他、分科会においては、テーマに基づく日系社会の課題等が討議され、7項目の大会宣言として採択された。

大会前日には、一昨年度から引き続き株式会社第一興商の協賛により「第3回国際日系歌謡大会」を開催し、出場者・観覧者の双方より好評を得た。

開催日：平成29年10月23日～10月25日(3日間)

開催場所：憲政記念館、JICA市ヶ谷ビル

総合テーマ：TOKYO 2020 に向け日系パワーを結集！

参加者数：19カ国、248名

### 2. 内外日系社会広報事業

#### (1)「ニッケイ・ネットワーク(海外日系人協会だより)」紙発行

当協会の実施事業、移住者・日系人・日系社会にまつわる国内外の情報、日系人相談センター相談事例、ブラジル・サンパウロの「国外就労者情報援護センター」(CIATE)による日系人の情報等を発信するものである。平成29年度においては、4回(33号～36号)、各号4,000部を発行し配送した。

#### (2)協会 WEB サイト・国際日系ネット運営

Facebook や Twitter との連動、クレジットカードの WEB 決済導入等により年々 WEB サイトの充実と利用者の利便性向上を図っている。また、引き続き WEB サイトを通じた訴求力のある情報発信を心がけ、バナー広告により、さらに収入増を図った。

尚、国内外の日系社会並びに関係機関との相互の情報交換の場として当協会 WEB サイト内に運営している国際日系ネットを改修し、操作性を向上させたことで、掲載団体の増加、利用者がより容易に日系団体の情報を得られるようにするとともに、ホームページのアクセス増加も図った。

### (3) 海外日系新聞放送協会支援

本業務は、海外に所在する日系新聞・ラジオの報道機関20社により組織され、当協会に事務局を置く「一般社団法人海外日系新聞放送協会」が、日本において開催する年次総会および主催事業を支援するものである。

平成29年度は、10月に東京において第44回年次大会(参加者は7カ国8名)の開催を支援した。また、安倍首相が海外の元首と会談した際の政府広報に関わった。

## 3. 在日日系人対応事業

### (1) 日系人相談センター

本業務は、海外日系人協会内に設置されている「日系人相談センター」の常設電話窓口において、日系人からの生活相談等に対し、対処方法の指導、知識・情報の提供、関係機関・団体の紹介・取り次ぎ等を日本語、スペイン語、ポルトガル語により実施するものである。更に、機関紙「ニッケイ・ネットワーク(海外日系人協会だより)」(No. 33~36)の中で、日系人雇用企業、地方自治体、NGO等に対し日系人の就労等に係る情報を提供している。

平成29年度においては、289名、360件の相談に対処した。

### (2) 在日日系人のための生活相談員セミナー

各地方自治体や地域の国際交流協会等においては、日系人に係る種々の問題に対処すべく、相談窓口が設置され相談業務が実施されている。

本業務は、当協会が設置している日系人相談センターの業務を軸として、地方自治体等の相談担当者間の連携強化や、情報・知識の共有を図り、相談対応業務の円滑化を図ることを目的としている。

平成29年度においては、下記のとおりセミナーを開催した。

開催日：平成30年1月26日

開催場所：JICA横浜

テーマ：「在日日系人就労者の現状と問題点」等

参加人数：54名

## 4. 日系社会との連携強化事業

### (1) ブラジル・ビジネスセミナー

本業務は、ブラジル等中南米地域へ進出を検討している、もしくは関心がある企業を対象にブラジル・ビジネスセミナーを開催し、それら企業へブラジルのビジネス事情、中小企業海外展開事業等について情報提供するものである。

平成29年度は、ブラジル経済の悪化等の状況により実施に至らなかった。

## (2) 日系社会視察の旅

本業務は、従来、中南米諸国で活動している日系社会青年・シニアボランティアをその親族が訪問する「日系社会ボランティア親族現地視察団派遣」と、海外に移住した移住者をその親族が訪問する「移住家族南米訪問団派遣」で構成し行ってきたが、過去数年に亘り申込者が最少催行人員に満たなかったことから、平成29年度は、内容を変更し、日本の農協女性部に所属される方々を主な対象に、パラグアイおよびブラジルの婦人部の方々との現地での交流を図るためのツアーを企画し募集を行った。しかしながら、申込者が最小催行人員に満たず、実施には至らなかった。

## 5. 継承日本語教育事業

本事業は、日系社会において親から子へと世代とともに継承されていくべき日本語教育の普及を目的として当協会内に設置した「継承日本語教育センター」を運営するものである。

平成29年度においては、そのノウハウを日系研修の日系継承教育コースプログラム策定に活用し、さらに、同研修において「継承日本語教育の実践と方法」等について講義を行った。また、サンパウロのブラジル日本語センターが実施する全伯日本語教師合同研修会に継承日本語教育センター長を派遣。講義およびワークショップを行なった。

## 6. 日本財団日系スカラーシップ事業(日本財団)

日本財団は、居住国と日本との間の理解促進や居住国・地域社会の発展に貢献するための具体的な計画や夢を持つ若い日系人に対し、その実現のため日本留学の機会を与える事業を実施している。

本事業は、当該事業の留学生の募集・選考・受入準備・奨学金の支給等の業務を実施するものである。

平成29年度においては、9カ国よりの留学生32名に対する業務を実施した。

## 7. 日系研修員研修事業(JICA)

本事業は、JICA日系研修員受入事業の受託であり、日系社会において人材の育成が求められている分野について、その研修の実施を協会が提案し、JICAの承認を受けて実施される。

平成29年度においては、次のとおり実施した。なお、資格要件を満たす研修員応募者が不足したコースについては、実施に至らなかった。

コース	研修コース	人数	研修期間	研修内容
集団	日系継承教育 教師育成 I	5	6ヶ月	初級前半の日本語及び日本文化活動指導研修
	日系継承教育 教師育成 II	8	3ヶ月	日系日本語学校を運営するための知識、経営者・管理者としての能力の向上及び日系継承語教育の知識を習得する研修
	幼児教育と日本文化活動	5	2ヶ月	幼児教育者を対象とした理論と実践的な技術および日本文化活動指導の習得
	食を通じた日系団体婦人部活性化	8	1ヶ月	日本食を通じ婦人部活動および地域活性化を図るための研修
	ソーシャルビジネスと日系団体運営管理	6	1ヶ月	団体運営手法に関する知識やコミュニティビジネス、種々の事業に関する講義及び活動現場の視察
	小計	32		
個別 長期	日系医学	3	9ヶ月	日系医師育成を目的とした長期の研修
	日系歯学	1	9ヶ月	日系歯科医師育成を目的とした長期の研修
	小計	4		
個別 短期	日系医学	3	3ヶ月	日系医師育成を目的とした短期の研修
	日系歯学	1	2ヶ月	日系歯科医師育成を目的とした短期の研修
	非営利団体の運営管理	4	1ヶ月	ドミニカ共和国の日系団体において次世代を担う人材の育成を目的とした研修
	中小企業連携促進のための企業法務	1	1ヶ月	日本の経済活動および中小企業の海外進出に関する財務的な知識の習得
	小計	9		
計		45		

## 8. 日系研修導入・実施支援事業(JICA)

### (1) 日系研修実施支援業務

本業務では、JICAが受入れる日系研修員の選考および来日のための必要資料の作成、また、来日後の日本国内における研修や生活の円滑化を図るためのオリエンテーション等を行う。

#### ①受入支援業務

平成29年度においては、338件の応募書類受付、および164件の来日のために必要な受入回答関連業務を行った。

#### ②ブリーフィング・オリエンテーション業務

ブリーフィング業務では、生活諸手当、防災についてなど、研修員の生活全般についての説明を行った。オリエンテーション業務では日本について理解を深めもらうため、日本の経済、政治・行政、歴史・文化、教育制度、海外移住につい

て等の講義及び海外移住資料館見学を行った。

平成29年度においては、合計7回、164名に対して実施した。

## (2) 日本語研修実施業務

本業務は、日系研修員のうち日本語能力の不十分な者に対し、技術研修開始前に研修効果をより高めることを目的とした日本語理解力アップ重視の研修を実施するものである。

平成29年度においては、131名の日系研修員が受講した。

## 9. 日系社会次世代育成研修事業(JICA・中学生招へいプログラム)

本事業は、北中南米諸国において日本語を学んでいる12才から15才の生徒のうち、成績優秀な者を1カ月間日本に招へいし、日本語学習への意欲の向上、日本理解の促進、ひいては現地日本語教育の振興、人材育成に寄与せしめることを目的とし、中学校への体験入学及びホームステイ並びに見学研修を実施するものである。

平成29年度においては、下記のとおり2回の研修を実施した。

第1陣 平成29年6月14日～7月12日

対象地域：北中米地域 5カ国 研修生徒数：13名

第2陣 平成30年1月10日～2月7日

対象地域：南米地域 6カ国 研修生徒数：37名

## 10. 日系社会ボランティア支援事業(JICA)

JICAは、移住者・日系人社会を通じた技術協力事業並びに移住者・日系人社会支援事業の一環として、中南米の日系社会の一層の発展を図ることにより、その社会の属する地域や国の発展を図ることを目的として、日系社会の要望に応じ、優秀な技術と奉仕の精神に富んだ日本の青年及びシニアのボランティアを2ヵ年間派遣する日系社会ボランティア派遣事業を実施している。

本事業は、ボランティアの派遣前訓練(ブラジル派遣予定者対象)および技術補完研修を実施するものである。

平成29年度の派遣前訓練は、青年39名、シニア7名、計46名を対象に実施し、さらに青年36名、シニア13名、計49名を対象に技術補完研修を実施した。

## 11. 移住者・日系人支援にかかる運営管理業務(JICA)

### (1) 移住者の団体に対する助成金交付の実施促進業務

JICAは、中南米の日系団体が自主的に行う医療衛生対策、教育文化対策及び



施設等整備等の事業に対して、助成金の交付による援助指導事業を行っている。

本業務は、当該助成金交付に係る、実施計画の作成と精算の事務手続に関する業務を実施するものである。

平成29年度においては、31案件に助成金の交付が実施された。

## (2) 日系社会リーダー育成業務

JICAは、将来の日系社会のリーダーや日本と居住国との架け橋となり得る人材を育成することを目的に、我が国の大学院に留学する日系人に対し滞在費・学費等の手当を支給している。

本業務は、支給対象者の募集・選考・受入準備・手当の支給等の業務を実施するものである。

平成29年度においては、7カ国よりの留学生21名に対し業務を実施した。

## 12. 日系人就労環境改善事業(厚生労働省)

本事業は、ブラジル等に居住する日系人が我が国における就労にあたり、適正な就労経路選択等のため、来日前に情報を提供することにより、我が国における適正な就労経路の確保及び適正に就労できる環境の整備を目的とするもので、厚生労働省からの委託を受け、伯国サンパウロ市に所在する(社)国外就労者情報援護センター(CIATE)に対する支援を中心とした業務を実施している。

平成29年度においては、下記の業務を実施した。

- 1) 来日前における日系人に対する情報の提供の実施
- 2) 現地相談窓口での日系人の就労経路の適正化に関する業務の実施
- 3) その他、日系人の就労環境改善に関する業務

## 13. 海外移住資料館管理運営事業(JICA・東急コミュニティー)

JICA横浜国際センターは、我が国の海外移住の歴史及び移住者と日系人の現在の姿についての知識の普及を図るため、センター内に海外移住資料館を併設している。

本事業は、広報及び教育普及・資料館案内・保守点検・調査・企画展示・情報システム運営等の学芸業務および広報紙(海外移住資料館だより)発行など、資料館の管理運営に係わる業務を一貫して実施するものである。

平成29年度においては、48,239人の入館者数を得た。

## 14. 海外出張

### (1) 日系社会ボランティア事業(在外研修)

出張者: 業務部長

出張先: ボリビア

期間: 平成29年5月10日～5月17日

### (2) 継承日本語教育事業

出張者: 業務部長

出張先: ブラジル

期間: 平成29年7月20日～7月29日

### (3) 日本財団日系スカラシップ

出張者: 業務部長代理

出張先: フィリピン

期間: 平成29年6月30日～7月4日

### (4) 中南米調査 企画展示のための資料収集・調査等

出張者: 資料館業務室職員(海外移住資料館業務室学芸担当)

出張先: ブラジル、メキシコ

期間: 平成29年8月10日～8月30日

### (5) CIATEコラボドレーズ研修セミナー参加(厚生労働省受託事業関係)

出張者: 理事長、業務部長代理

出張先: ブラジル

期間: 平成29年10月4日～10月12日

### (6) 日本財団日系スカラシップ選考面接(日本財団助成事業関係)

出張者: 日本財団日系スカラシップ事業担当職員

出張先: ブラジル、ペルー

期間: 平成29年10月3日～10月12日

### (7) 日本財団日系スカラシップ選考面接(日本財団助成事業関係)

出張者: 日本財団日系スカラシップ事業担当職員

出張先: フィリピン

期間: 平成29年11月3日～11月6日

(8)COPANIーリマ大会出席

出張者：理事長

出張先：ペルー

期間：平成29年11月1日～11月7日

(9)海外日系人大会現地視察調査団

出張者：専務理事、事務局長、事務局次長

出張先：ハワイ

期間：平成29年12月14日～12月19日

以上